**第43回　全日本社会人馬術選手権大会 オータム（馬場選手権）**

**実施要項**

1. 競技日程

令和6年11月16日（土）～17日（日）

1. 開催場所

壬生乗馬クラブ（栃木県下都賀郡壬生町国谷2123）

1. 競技種目

1回戦：JEF馬場馬術競技 第２課目C準決勝および決　勝：JEF馬場馬術競技 第3課目A

1. 競技方法

競技規定は、国際馬術連盟馬場馬術競技会規程第26版及び日本馬術連盟競技会規程第36版を採用する。使用予定馬が故障などにより使用不能となった場合、競技前・途中の如何を問わず、予備馬による再演技を行う。ただし、馬匹の故障が選手に起因すると思われる場合には、当該選手の再演技を認めない場合がある。

* 1. 1回戦
     1. 選手を、1ブロック最大4名からなる最大6ブロックに分け、各ブロックに2頭の馬匹を割り当て、各選手はそれぞれの馬匹に騎乗し、演技を行う。
     2. 2鞍の得点率を平均したものをその選手の最終得点率とし、各ブロックの上位1名が準決勝に進出する。
  2. 準決勝
     1. 選手を、1ブロック最大3名からなる2ブロックに分け、各ブロックに1頭の馬匹を割り当て、各選手はそれぞれの馬匹に騎乗し、演技を行う。
     2. 各ブロック得点率上位1名が決勝に進出する。
  3. 決勝戦
     1. 選手は、2頭に騎乗して演技を行う。
     2. 2鞍の得点率を平均したものをその選手の最終得点率とする。

1. 順位の決定
   1. 個人順位
      1. 最終得点率の高い者を上位とする。
      2. 最終得点率が同じ場合は、審判員らが出したスコア（得点率）の中央値を比較し、

これが最も高い者を上位とする。

* + 1. イで決まらない場合は、1鞍の最も高い得点率を得た選手を上位とする。
  1. 団体順位
     1. 1回戦の上位2名の成績により順位を決定する。
     2. 上位2名の最終得点率の平均が高い団体を上位とする(平均得点率)。
     3. 平均得点率が同じ場合は、審判員らが出したスコア（得点率）の中央値を比較し、

これが最も高い団体を上位とする。

* + 1. ウで決まらない場合は最も高い得点率を得た選手の所属する団体を上位とする。

1. 表彰
   1. 個人表彰
      * 第3位までを入賞とし、表彰する。
   2. 団体表彰

2名以上の選手が出場する正会員団体が複数ある場合、それらの団体について団体表彰を行う。

* + - 第3位までを入賞とし、表彰する。
  1. 馬匹表彰
     + 最優秀馬匹賞1頭

1. その他
   1. 参加者・馬取扱者・観覧者の事故疾病について、主催者は応急処置をするが、その責は負わない。また、出場選手は、何らかの傷害保険に加入していること。
   2. 出場選手の技術の向上、事故防止に心がけること。危険防止の観点から、主催者及び審判団の協議に基づき改善を指導する場合がある。
   3. 出場者数及び馬匹その他の理由により、やむを得ず要項及び日程等の一部を変更して実施する場合がある(競技の詳細などについては、当日の打合わせにおいて説明する)。
   4. 拍車は、丸拍又は棒拍とし、審判長の指示により着用を認めない場合がある。
   5. 準備運動は4分以内とする。
   6. 12月に開催される東京乗馬倶楽部親善大会の選手選考では、本大会の成績を主に参考とする。また、本大会優勝者は上記東京乗馬倶楽部親善大会に選手として優先的に出場できる。